Panasonic®

施工説明書
取扱説明書

保管用

LED投光器（屋外用）

灯具品番	配光（1/10ビーム角）	色温度	演色度	適合電源ユニット	塩害仕様
NNY24752	狭角タイプ（28°）	5600K	Ra90 R9 80	NND29002	耐塩害仕様
NNY24753	中角タイプ（45°）				

※電源ユニットの取扱説明書は別途電源ユニットに同梱しております。必ずご参照ください。

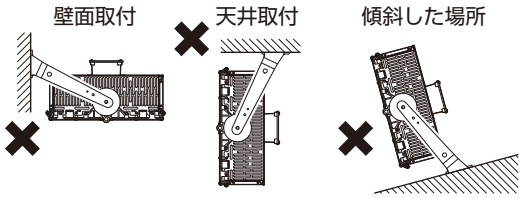
・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠ 警告

●**施工は、施工説明にしたがい確実に行う。**施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。
●**表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用する。（定格電圧は電源ユニットにより異なります。）**
指定外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電の原因となります。
●**電気設備技術基準にしたがい必ずC種（特別第三種）接地工事をする。**不備があると、感電・火災の原因となります。
●**浴室など湿気の多い場所、振動や衝撃の多い場所（橋や高架上等）、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地、塩素を使用する屋内プール等、粉塵の多い場所では使用しない。**器具の落下や絶縁不良による感電の原因となります。
●**器具を改造しない。**落下・感電・火災の原因となります。
●**灯具は水平面据置き取付専用です。右のような場所には取付けない。**
落下・感電・火災の原因となります。



●**灯具の接続ボックスカバーを開けたまま放置しない。**
感電・火災の原因となります。
●**指定外照射方向での使用はしない。**火災の原因となります。
●**落下防止ワイヤーは取付方法にしたがい、確実に取付ける。**
取付けに不備があると器具落下の原因となります。
●**被照射面とは200cm以上離す。**過熱による発火の原因となります。
●**草木でパネルが覆われるような場所では使用しない。**パネル損傷による器具破損、火災の原因となります。

⚠ 注意

●**光源として高輝度LEDを使用しています。光源（LED）を直視しないでください。**
●**この器具は一般屋外用（防雨型）器具です。それ以外の場所では使用できません。**落下・感電・火災の原因となります。
●**風速60m/s仕様です。これ以上の風速の影響を受ける場所では使用しないでください。**器具落下の原因となります。
●**電源ケーブルは600Vビニル絶縁ビニルキャブタイヤケーブル又は600V二種EPゴム絶縁クロロプレンキャブタイヤケーブルと同等以上の性能を有するものをご使用ください。**
灯具と電源ユニット間　：φ10.5～φ14.5（2.0mm^2、5芯線又は6芯線）
指定外ケーブルを使用すると浸水による感電・火災の原因となります。
●**灯具と電源ユニット間のケーブル長さは50m以下としてください。**電圧低下による不点の原因となります。
●**周囲温度は、−20～35℃で使用してください。日中の一時的な点灯は15分以内にしてください。**
器具の耐用年限が短くなったり、不点、火災の原因となります。
●**太陽光が直接当たるような照射方向に器具を設置しないでください。**太陽光が集光し、LEDモジュールが破損し、不点・火災の原因となります。
●**積雪地域で使用する場合、積雪期間、雪に埋もれないよう除雪してください。**器具破損の原因となります。
●**冠水の恐れのある場所では使用しないでください。**感電の原因となります。
●**寒冷地で使用する場合、つららが落ちると危険が生じるような場所には設置しないでください。**
つらら落下による怪我の原因となります。
●**スイッチを接地側に取付けた場合、ノイズにより消灯後もLEDが薄暗く点灯する場合がありますので、必ず非接地側（電圧側）に取付けてください。**（接地側の無い電源では両切りスイッチをお勧めします。）
●**高周波対応型漏電ブレーカーを使用してください。**
漏洩電流は最大2.0mA流れます。適切なブレーカーを選定ください。
旧タイプの漏電ブレーカーを使用の場合、ブレーカーがトリップする場合があります。また、使用するブレーカーの感度電流設定値に注意してください。ブレーカーは必ず両切りとなるよう接続してください。
●**器具間で灯具と電源ユニット間のケーブル長さに極端な差があると、調光下限で同じ調光レベルでも点灯のバラツキが出る可能性があります。**
●**接続ボックスに力を加えないでください。**接続ボックスの破損の原因となります。
●**器具の取付け取外しは手袋など保護具を使用してください。**けがの原因となります。

灯具の設置・取付方法

・器具の取付け取外しは手袋など保護具を使用する。
けがのおそれがあります。

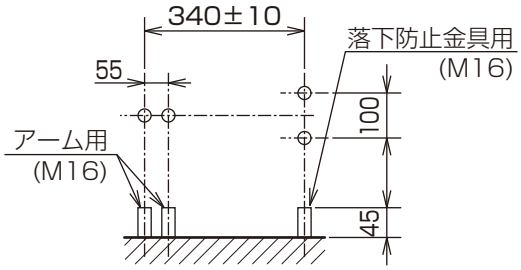
⚠ 警告

施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

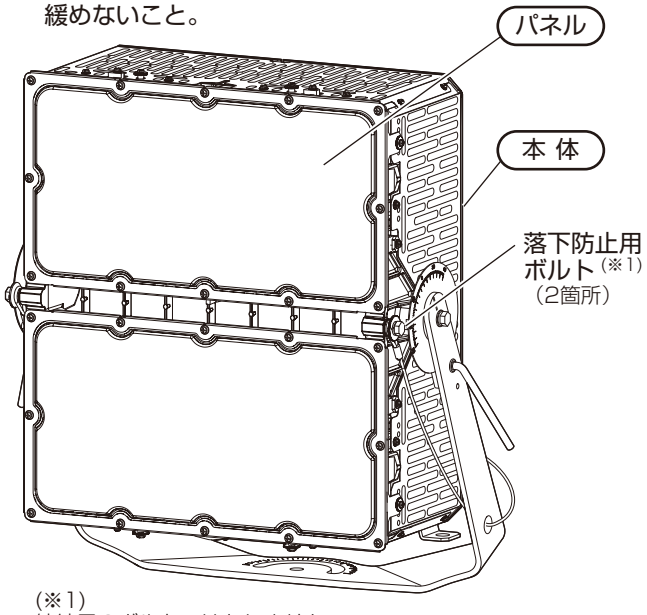
1 取付前の確認

・器具質量（39.5kg）および風圧荷重に耐えるように、
アンカーボルト：M16を器具取付用2本と
落下防止金具取付用2本用意してください。

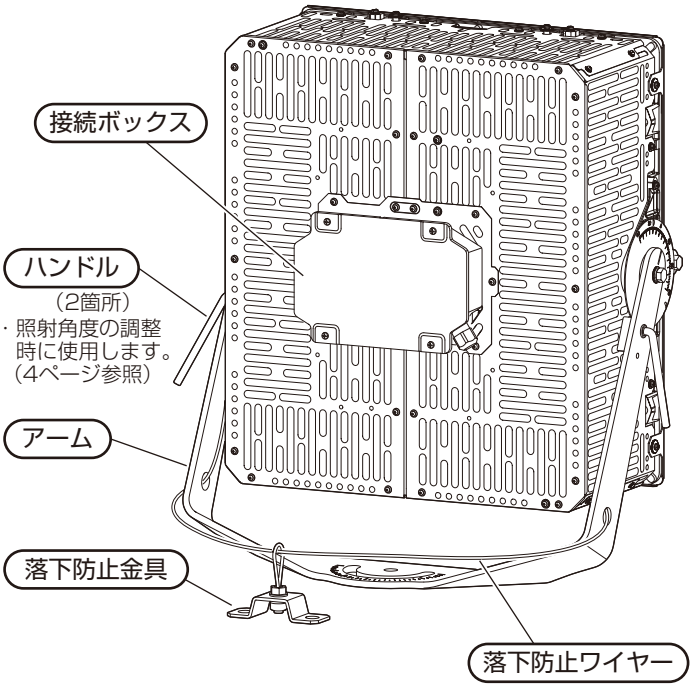
取付ボルト設置図



＊指示のないボルトや固定ネジは
緩めないこと。

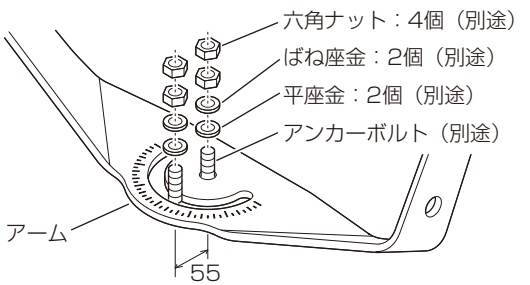


(※1)
締結用のボルトではありません。
緩んでいるように見えますが、機能上問題ありません。



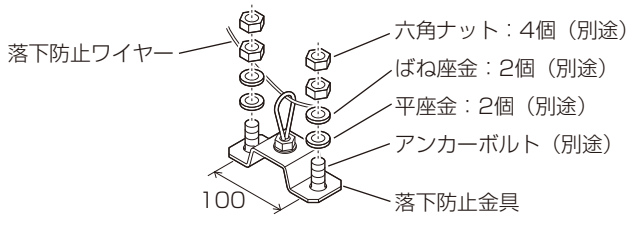
2 器具の取付

・器具の固定は、平座金（別途）、
ばね座金（別途）、六角ナット（別途）を使用し、
アンカーボルト：M16（別途）2本に
アームをダブルナットにて確実に締め付ける。
（推奨締付トルク M16：106N·m）
不備があると落下の原因となります。



3 落下防止金具の取付

・落下防止金具の固定は、平座金（別途）、
ばね座金（別途）、六角ナット（別途）を使用し、
アンカーボルト：M16（別途）2本に
落下防止金具をダブルナットにて確実に締め付ける。
（推奨締付トルク M16：106N·m）
不備があると落下の原因となります。

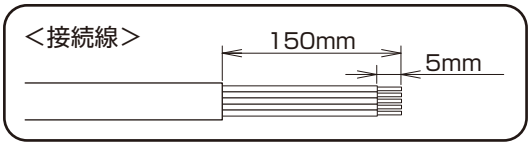


※電源ユニットとの接続については、 電源ユニットとの接続 （次ページ）
照射角度の調整については、 照射角度の調整 （4ページ）
をご参照ください。

電源ユニットとの接続

●以下の手順で灯具に接続線を接続してください。

※電源ユニット側の接続は電源ユニットに同梱の取扱説明書をご参照ください。

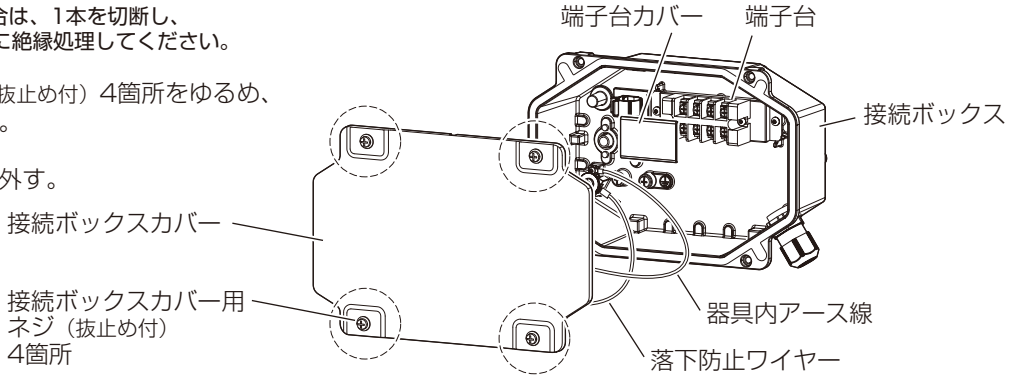


・接続線（別途）の先端の外被覆を剥く。(右図参照)
適合ケーブル：φ10.5～φ14.5（2.0mm^2、5芯線又は6芯線※1）

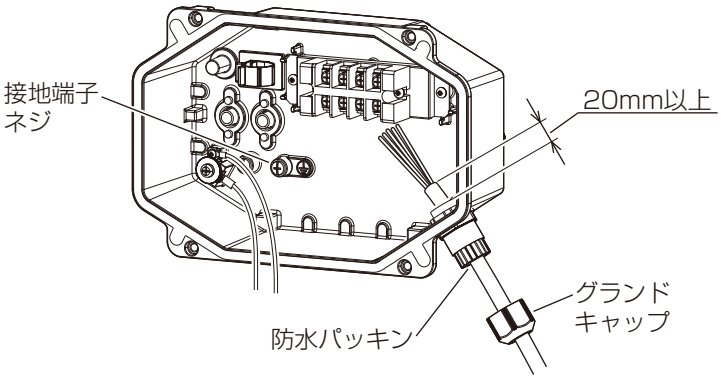
※1：6芯線を使用する場合は、1本を切断し、
絶縁テープ等で確実に絶縁処理してください。

・接続ボックスカバー用ネジ（抜止め付）4箇所をゆるめ、
接続ボックスカバーを取外す。

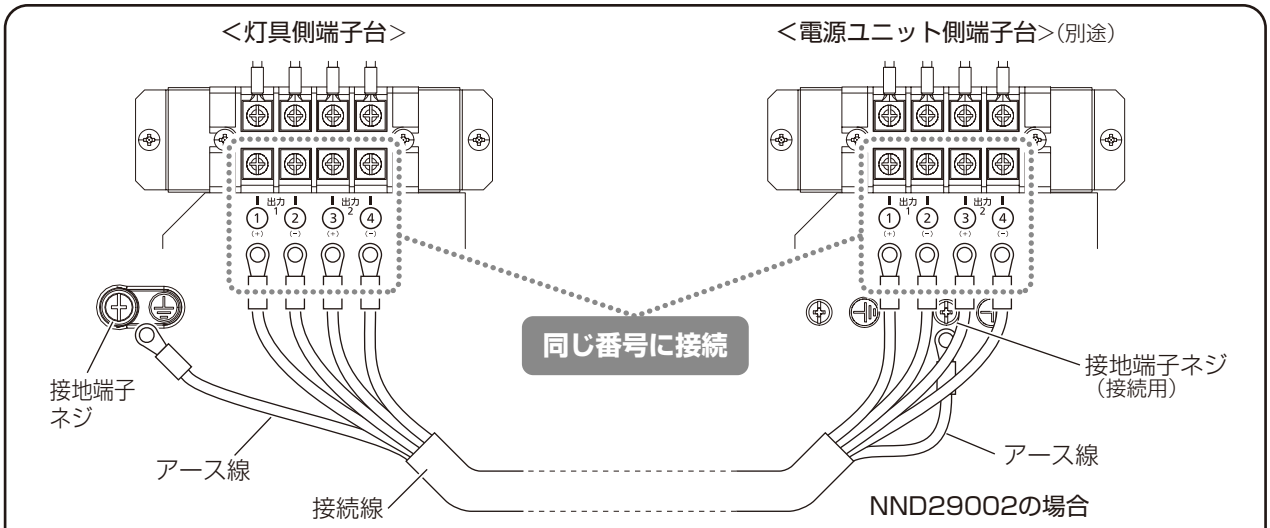
・端子台から端子台カバーを取外す。



・以下の手順で接続ボックス内に接続線を引き込む。
①グランドキャップを取外し、
接続線にグランドキャップを通す。
・内部の防水パッキンは取外さないでください。
取外した場合は必ず付け直してください。
②接続ボックス内に接続線を引き込み、
外被覆が20mm以上入るように調える。



・以下の手順で接続線を接続する。
①接続線(5本)に、絶縁被覆付R型圧着端子(M4用)(別途)を取付ける。
・1本はアース線として使用してください。
②接続線を端子台に確実に接続する。（推奨締付トルク　M4：1.2N･m）
接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。
③アース線を接地端子にC種（特別第三種）接地工事を行う。
接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。



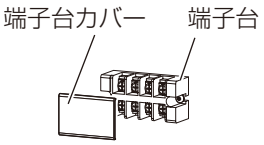
・灯具側端子台と電源ユニット側端子台(別途)の **番号を合わせて** 接続してください。
・接続線には **極性** があります。
・結線を間違えた場合、**器具が不点または耐用年限が短く**なります。

＜配線のチェックにご使用ください＞

端子番号	①	②	③	④
配線色				

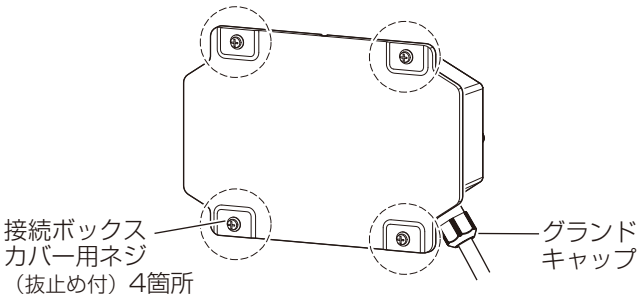
電源ユニットとの接続（続き）

・端子台に端子台カバーを確実に被せる。
不備があると、感電の原因となります。



・グランドキャップを確実に締め込み固定する。
（推奨締付トルク3.2N·m）
取付が不完全な場合は浸水による感電の原因になります。

・接続ボックスに接続ボックスカバーを合わせ、
接続ボックスカバー用ネジ4箇所を
確実に締め込み固定する。
（推奨締付トルク2.1N·m）
取付が不完全な場合は浸水による
感電の原因になります。



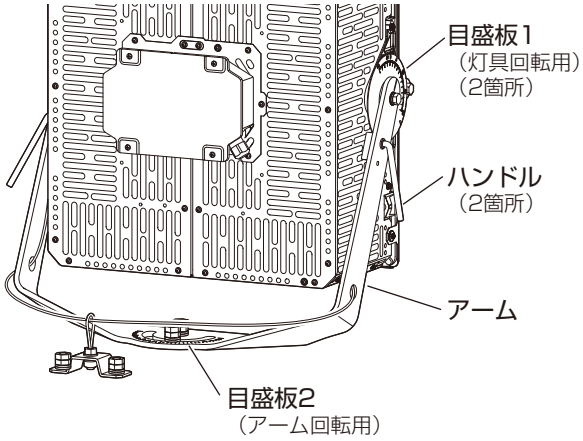
照射角度の調整

●以下の手順で灯具の照射角度を調整してください。

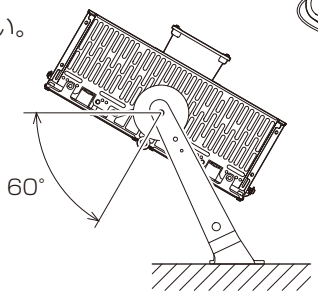
＜灯具の回転角度調整＞

・灯具の回転角度調整は、ハンドルを緩め、
目盛板1の角度に合わせた後、
ハンドルを確実に締め付けて固定する。

・照射方向は水平～下向60°の範囲です。
指定外照射方向での使用はしないでください。
火災の原因となります。

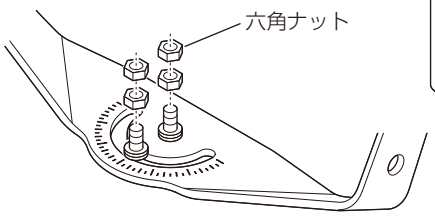


灯具角度範囲

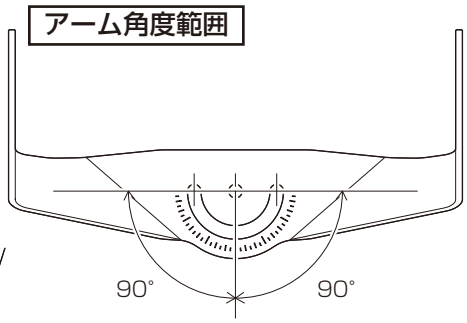


＜アームの回転角度調整＞

・アームの回転角度調整は、六角ナットを緩め、
目盛板2の角度に合わせた後、
六角ナットをダブルナットにて確実に
締め付け固定する。
（推奨締付トルク M16：106N·m）
締め付けが不完全な場合、
器具落下の原因となります。



アーム角度範囲



取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

●器具の改造および構成部品の交換をしない。発火・感電・落下の原因となります。

●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

●光源として高輝度LEDを使用しています。光源（LED）を直視しないでください。

●お手入れの際は、必ず電源を切って器具が十分冷えてから行ってください。
感電・やけどの原因となります。

●積雪地域で使用する場合、積雪期間、雪に埋もれないよう除雪してください。
器具破損の原因となります。

●寒冷地で使用する場合、器具の縁などにつららができることがあります。
つららの除去を行ってください。
つらら落下による怪我の原因となります。

●殺虫剤などの引火物の噴霧は行わないで下さい。
発火によるやけどの恐れがあります。

●布や紙などの燃えやすいもので覆ったり、被せたりしないでください。
発火の原因となります。

●照明器具には耐用年限があります。設置場所により環境ストレスは異なります。
ご使用期間が15年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。
又、設置して10年(※1)**経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。**
点検交換してください。※1：使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。
点検を行っていても、耐用の限度を超えて使用すると、火災・感電・落下などに至る場合があります。

●器具の廃却時は内部のヒートパイプ（LED放熱用の銅管）の一部を切り欠いてください。
切り欠かないと、熱却処理時、内圧が上がり破裂の原因となります。

■LED照明器具の光束維持時間は40,000時間（光束維持率85%）です。

使用上のご注意

・LEDにはバラツキがあるため、LEDユニット内のLED、および同一品番又は、シリーズ品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
・周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは耐用年限が短くなります。

保証について

・保証について…… この商品の保証期間は1年間です。
　詳細は弊社カタログをご参照ください。
・保証書について…· 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
・補修用性能部品…· 弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
　の保有期間　　補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ

・器具の清掃について
　汚れを落とす場合は、石けん水に浸したやわらかい布をよく絞って拭き取り、
　乾いた布で仕上げてください。
　アルカリ系洗剤、シンナー、ベンジンで拭かないでください。変色・変質の原因となります。
　強い水圧をかけての清掃はしないでください。感電の原因となります。

⚠ 注意
必ず電源を切ってから行ってください。
感電の原因となります。

取説No.NNY24752-T11

■**定格**（適合電源組合せ時）

灯具品番	定格電圧	入力電流	消費電力	周波数	適合電源ユニット
NNY24752 NNY24753	AC400V	3.81A	1494W	50/60Hz	NND29002
	AC460V	3.34A	1491W		

■**リサイクル　照明器具を廃棄する場合は、法に基づいて適切に処理してください。**

パナソニック エレクトリックワークス株式会社　〒571-8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　照明器具・ランプ商品ご相談窓口　https://sumai.panasonic.jp/support/
0120-187-441（フリーダイヤル）【受付時間】月～土/9:00～18:00（祝日・三が日を除く）※携帯電話からもご利用になれます。
0120-872-460(FAX)

KE0219-110426